

様式第二十一（第13条関係）

認定事業再編計画の内容の公表

1. 認定をした年月日
2019年3月25日

2. 認定事業者名
豊田合成九州株式会社

3. 認定事業再編計画の目標

(1) 事業再編に係る事業の目標

(価値観)

親会社である豊田合成株式会社（以下、TG社）はこれまで「大きな環境変化に柔軟かつ迅速に対応し、世界のお客様へ“安心”“安全”“快適”をお届けするグローバルカンパニー」を目指して、トヨタ自動車グループの1社として世界17カ国/地域の65のグループ会社で事業展開しています。「限らない創造 社会への奉仕」の社是のもと、ゴム・樹脂の高分子技術を用いた自動車部品を主軸とする製品の提供を通じて社会に貢献し、事業を拡大してきた。

また、TG社の九州事業は3つの工場（福岡工場、佐賀工場、北九州工場）を保有し、主にレクサス車向けの高付加価値製品を生産し、顧客ニーズに応えるため、生産設備の能力増強や新製品の立上げを実施してきた。しかし、TG社は事業領域毎（ウェザーストリップ製品、機能部品、内外装部品、セーフティシステム製品）の部分最適で組織運営しており、九州事業における全体最適な組織や横串での収益改善ができていなかった。

よって、当社へ九州事業を譲渡し、より柔軟な経営の意思決定と業務執行のスピードアップを図り、また主要顧客であるトヨタ自動車九州株式会社（以下、トヨタ九州社）は「チーム九州」をキャッチフレーズに地域に根ざした事業運営を実施しており、他トヨタグループ各社も子会社の形態で運営している環境下で、当社は更なる主要顧客との関係性の強化及び地域に根付き自立化した会社を目指し、更なる事業成長を図る。

(ビジネスモデル)

主要顧客であるトヨタ九州社は現在、高級車であるレクサスを主に生産しており、当社も高付加価値、高難易度である大型ラジエータグリルのめっき品、外装塗装やエアバッグハンドルなどを生産する。

(成長戦略、持続可能性)

当社の新事業において、最新の革新ラインの新規投資を行い、グローバルに販売を行う。

(ガバナンス)

上記に掲げた事業再編計画の実施に当たり、執行部門と監査部門の責任と権限を明確に分離し、事業再編計画の進捗状況を適時適切にモニタリングできる体制の構築に努める。

以上により、当社の経営資源の最適配置によって生産性の向上並びに付加価値創出を図り、企業価値の更なる向上を目指す。

(2) 生産性の向上を示す数値目標

計画の対象となる事業の生産性の向上としては、2020年度には2017年度に比べて従業員1人あたり付加価値額を19%向上させることを目標とする。

財務内容の健全性の向上としては、2020年度において当社の有利子負債はキャッシュフローの▲0.8倍、経常収支比率は103.4%となる予定である。

4. 認定事業再編計画に係る事業再編の内容

(1) 事業再編に係る事業の内容

①計画の対象となる事業

九州地区の自動車部品の製造

<選定の理由>

当社は更に高い収益を目指すため、次世代の製品を収益の柱とし更にお客様のニーズに従来以上に迅速にお応えすべく、競争力、収益力の強化に取り組むに至った。

②実施する事業の構造の変更と分野又は方式の変更の内容

TG社の九州地区での自動車部品製造部門を当社に事業譲渡することにより、より柔軟な経営の意思決定と業務執行のスピードアップを図る。九州地区の3つの工場（福岡工場、佐賀工場、北九州工場）が一致団結し、地域に根ざした会社として更なる成長を図る。次世代の収益の柱として新商品の生産を新生産設備で開始し、生産性の向上を見込む。

なお、当該事業再編計画による生産性の向上は当該事業分野における市場構造に照らしても持続的なものと見込まれる。

また、当該事業分野は過剰供給構造にはなく、さらに一般消費者及び関連事業者の利益を不当に害するおそれがあるものではない。

(事業の構造の変更)

・九州地区での自動車部品製造部門の事業の譲渡

<譲渡会社>

名称：豊田合成株式会社

住所：愛知県清須市春日長畑1番地

代表者の氏名：代表取締役社長 宮崎 直樹

資本金：28,027,825,845円

事業譲渡予定日：2019年4月1日

<譲受会社>

名称：豊田合成九州株式会社

住所：福岡県宮若市倉久2223番地1

代表者の氏名：代表取締役社長 宮本 康司

資本金：10,000,000円

・出資の受入れ

豊田合成株式会社は、豊田合成九州株式会社へ現金による増資を実施する。

増資額：6,490,000,000円（内、3,490,000,000円を資本金へ組み入れ）

増資前の資本金：10,000,000円

増資後の資本金：3,500,000,000円

増資予定日：2019年4月1日

(事業の分野又は方式の変更)

デザイン性を向上させた新商品の開発及び生産を開始し、2020年度には当該新商品の売上高を当社の全売上高の1.5%以上とすることを目標とする。

(2) 事業再編を行う場所の住所

福岡県宮若市倉久2223番地1

豊田合成九州株式会社

愛知県清須市春日長畑1番地

豊田合成株式会社

(3) 関係事業者・外国関係法人に関する事項

特になし

(4) 事業再編を実施するための措置の内容

別表1のとおり

5. 事業再編の開始時期及び終了時期
開始時期： 2019年 4月
終了時期： 2021年 3月
6. 事業再編に伴う労務に関する事項
- (1) 事業再編の開始時期の従業員数 (2019年3月末時点)
- | | |
|------------|--------|
| 豊田合成九州株式会社 | 0名 |
| 豊田合成株式会社 | 6,847名 |
- (2) 事業再編の終了時期の従業員数
- | | |
|------------|--------|
| 豊田合成九州株式会社 | 349名 |
| 豊田合成株式会社 | 6,495名 |
- (3) 新規に採用される従業員数
- | | |
|------------|------|
| 豊田合成九州株式会社 | 5名 |
| 豊田合成株式会社 | 300名 |
- (4) 事業再編に伴い出向または解雇される従業員数
- | | |
|---------|------|
| 出向予定人員数 | 30名 |
| 転籍予定人員数 | 317名 |
| 解雇予定人員数 | なし |
7. その他
該当なし

別表 1

1. 事業構造の変更、事業の分野又は方式の変更の内容、期待する支援措置

措置事項	実施する措置の内容及びその実施する時期	期待する支援措置
法第2条第11項第1号の内容		
ホ 事業又は資産の譲受け又は譲渡	① 譲渡会社 名称：豊田合成株式会社 住所：愛知県清須市春日長畑1番地 代表者氏名：代表取締役社長 宮崎直樹 資本金：28,000,000,000円 ② 譲受会社 名称：豊田合成九州株式会社 住所：福岡県宮若市倉久2223番地1 代表者氏名：代表取締役社長 宮本康司 資本金：10,000,000円 ③ 譲渡資産の内容 部材、設備、冶工具等	
へ 出資の受入れ	豊田合成株式会社による増資の受入れ ① 増資前の資本金：10,000,000円 ② 増資額：6,490,000,000円 （内、3,490,000,000円を資本金に組み入れ） ③ 増資後の資本金：3,500,000,000円 ④ 増資の方法：現金出資による増資 ⑤ 増資予定日：2019年4月1日	租税特別措置法第80条第1項第1号（認定事業再編計画等に基づき行う登記の税率の軽減）
法第2条第11項第2号の要件		
イ 新商品の開発及び生産又は新たな役務の開発及び提供により、生産若しくは販売に係る商品の構成又は提供に係る役務の構成の変化	佐賀工場にて、これまでにないほど黒色感を際立たせることにより、デザイン性を向上させたミリ波レーダ対応エンブレムの開発及び生産を開始し、2020年度には当該新商品の売上高を当社の全売上高の1.5%以上とすることを目標とする。	

2. その他支援措置についての内容

措置事項	実施する措置の内容及びその実施する時期	期待する支援措置
—		